



東海道と中山道の終点。建設時期は不明だが秀吉の時代に「修理をした」という記録が残っている。数々の偉人を見送っている三条大橋。処刑場としても川岸が使用された。

桜の時期、是非おすすめしたい通り。桜に混じりコブシも咲き、一段と華やかになる。

夏になると鴨川に沿って川床が並ぶ。

浄土宗の総本山。日本最大の三門が見どころの一つ。法然上人の御廟も境内にある。

撮影スポット。これぞ祇園、という感じ。

豊臣秀吉の妻ねねが亡き夫を弔うために開いたお寺。

坂上田村麻呂によって778年に創建された。檜舞台から見る景色、そして「懸造り」と呼ばれる木造建築様式は見もの。

散策メモ
建仁寺は、臨済宗建仁寺派の大本山で、栄西禪師が1202年に開山した。枯山水の庭と、俵屋宗達、風神雷神図は見応えがある。栄西は中国から「茶種」を持ち帰り栽培、日本に茶を普及させた。建仁寺の生垣には茶の木が使われている。

祇園・清水寺map

この地図の作成に当たっては、国土院院長の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）及び数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地名情報）を使用した。（承認番号 平 30 信保、第 853 号）